



輝く
恵那人

231人目



恵那峡
おおうち たけし
大内 武志さん (65歳)

□プロフィール

岩村町出身。恵那剣友会の会長で、県剣道連盟恵那支部長を務める。令和元年には恵那剣友会少年部が、市内で初めて「少年剣道教育激励賞」を受賞した。趣味は、家庭菜園と温泉巡り。



▲中野方少年剣道クラブで稽古をする

大内武志さんが初めて竹刀を握ったのは昭和47年、中学校2年生の時。体育館の倉庫にあった竹刀に憧れを抱き、当時廃部だった剣道部を再設立した。「指導者はおらず、本だけを頼りにひたすら竹刀を振っていた」と当時を振り返る。高校では本格的に指導を受けて剣道二段を取得。専門学校に進学後は剣道から離れたが、恵那に戻ってきたときに稽古をつけてもらい、もう一度始めようと決意した。49歳の時、当時合格率が低いとされる剣道七段に、何度か挑戦し、合格することができた。

25歳からは、師匠に誘われて指導する側にもなった。自分が教えたことが理解されて上達していくところがやりがいを感じた。指導をする中で一番大切にしていることは「守破離」。守破離とは、型を忠実に守り、他の教えを取り入れて自分なりの技を身に付ける過程のこと。勝ち負けももちろん大事だが、楽しくやるのが何より。

少年剣道教育激励賞を受賞 剣道は守破離の繰り返し

楽しいから稽古が続けられて基本が身に付いていき、ある程度の苦労を耐えた後に強くなれる。少しずつまじったとしても、また基本に戻る。その繰り返しで実を結ぶ。

現在は、小学生から高校生までを三つのクラブで教えている。今でも本や動画を見て、どんな教え方をすれば良いのか常に考えながら指導している。「指導者は、作法や構えなどの正しい知識を熟知した上で、実践で使える技術を楽しく教えることが大切」と話す。

指導を始めて40年。自分の教え子が大きくなり、一緒に指導をしているクラブもある。令和5年にも、少年剣道の指導面で草の根的な活動を続け、剣道の底辺を支える団体を表彰する「少年剣道教育激励賞」に、自身が指導する中野方少年剣道クラブが東濃で唯一受賞した。

試行錯誤をしながら続けてきた剣道。自分だけの指導方法を確立するため、大内さんは竹刀を握る。



その他の話題もウェブサイトに満載



1/8

うまく滑れるようになったよ
小平奈緒さんのスケート教室

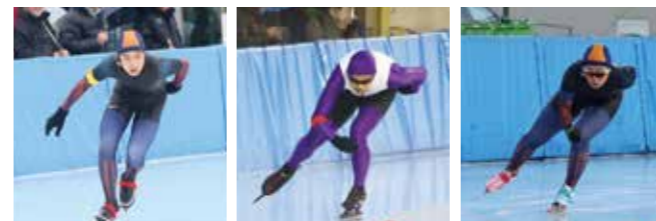
平昌オリンピック金メダリストの小平奈緒さんによるスケート教室が開催されました。小平さんは、小中学生に滑り方のコツなどを指導した後、一緒にリンクを回りました。大井小学校4年生の北原那砂さんは「教えてもらって、転ぶ回数が減りました」と笑顔で話しました。



1/6

4年ぶりに恵那駅前
で華やかな消防出初式

新年恒例の消防出初式が行われました。恵那駅前の中央通りでは、幼年消防クラブのパレードや総勢1,430人による華やかな分列行進、迫力のあるトビはしご登りの演技が披露されました。大勢の観客からは、大きな拍手や歓声が沸き起こりました。



▲遠山幸之助選手(恵那農高等学校1年生) ▲鈴木涼介選手(阿木高等学校1年生) ▲伊藤愛選手(恵那農業高等学校3年生)

1/17-21 高校総体スピードスケート競技 選手権で市内選手が活躍

クリスタルパーク恵那スケート場で令和5年度全国高等学校総体育大会第73回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会(インターハイ)が開催され、高校生たちが氷上の熱き戦いを繰り広げました。恵那農業高等学校3年生の原田海聞選手(土岐市)が5,000円で6位、10,000円で4位に入賞し、男子チームパシュートでは1年生の森川凌羽選手(岩村町)、2年生の西尾義靖選手(岩村町)と共に8位に入賞しました。大井町出身で山形中央高等学校(山形県)3年生の大窪菜緒選手は、1,000円で7位入賞、女子チームパシュートでは見事優勝を果たしました。女子チームパシュートでは、中京高等学校1年生の阪上天心奏選手(岩村町)、鈴木優歌選手(岩村町)も8位入賞するなど活躍しました。



▲左から森川凌羽選手、原田海聞選手、西尾義靖選手 ▲左から阪上天心奏選手、鈴木優歌選手



2/4

4年ぶりに小中学生が
百人一首で熱戦

第29回市子連かるた取り大会が行われ、市内の小中学生23人がグループに分かれて、練習の成果を競い合いました。小学生の部で優勝した明智小学校6年生の堀陽向さんは「家族と家でたくさん練習したので、入賞できてうれしい」と話しました。



1/28

ポーランドの美術博物館長が
広重美術館などを訪問

日本美術技術博物館マンガのカタルジナ・ノヴァク館長らが本市を訪れ、美術館同士の友好協力締結に向けた事前協議を行うとともに、浮世絵版画の保存方法などの情報を交換しました。その他、中山道などの市内の視察や恵那北中学校の生徒との交流を楽しみました。